

目次

最新情報.....	1
新機能.....	1
V1.10の追加.....	1
メンテナンス項目.....	1
V1.12の修正.....	1
V1.11の修正.....	1
V1.10の修正.....	1
V1.02の修正.....	3
ファームウェアバージョンの確認.....	3
ファームウェアアップデート手順.....	3

最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

新機能

V1.10の追加

- マイク入力ゲインに“MID”を追加
“BASIC”画面の“GAIN”項目の選択肢に“MID”を追加しました。
 選択肢：“LOW”、“MID”（新規追加）、“HIGH”、“HI+PLUS”
- 停止状態でのホーム画面表示中にENTERボタンを長押しすることで、ホーム画面のモニターモード表示および“MONITOR SETTING”画面の“MONITOR SEL”項目のモニター選択ができるように変更しました。
- フォーマットの方式を変更
“SYSTEM”画面の“FORMAT”項目に以下の選択肢を追加しました。
 選択肢
 “QUICK FORMAT”：ファイルシステム情報のみを初期化します。
 “ERASE FORMAT”：ファイルシステム情報を初期化し、全てのユーザーデータ領域に対しSDカードにイレース処理を実施させることで初期化します。

メモ

“ERASE FORMAT”を実行することで、劣化した書き込み性能が復活する場合がありますが、処理に時間がかかります。

メンテナンス項目

V1.12の修正

- 録音／再生時のレベル表示にて、より細かいレベル変化が表示されるようになりました。
- 動作の安定性を向上しました。

V1.11の修正

- 電源供給の方法をUSBバスパワーから電池にした場合に、電池アイコンの残量表示が常に“”（10段階中の10）のままになってしまう不具合を修正しました。
- 電池で使用時に“MENU”画面で設定を変更した値が、USBバスパワーに変更すると元に戻ってしまう不具合を修正しました。
- 動作の安定性を向上しました。

V1.10の修正

- “MONITOR SETTING” 画面の “MONITOR SEL” 項目の “CAM” を選択した状態で、再生から停止をした時にノイズが出力される場合がある不具合を修正しました。
- “MONITOR SETTING” 画面の “MONITOR SEL” 項目を “CAM” に選択した状態で、ホーム画面のモニターモード表示が録音開始で “MIX”、停止をしても “MIX” のままとなっていたのを “CAM” に戻るように変更しました。
- 動作の安定性を向上しました。

V1.02の修正

- メディアの残量時間が正確に表示できない場合がある不具合を修正しました。
- “INPUT” 画面の “[4CH]” の設定にて、“LIMITER” 項目および “LOW CUT” 項目を “OFF” 以外に設定したときにホーム画面のアイコンが変わらない不具合を修正しました。
- 早戻し再生の動作を改善しました。
- オートトーン機能で録音されるトーン長を調整しました。
- 本機で初期化したメディアを他のDRシリーズに挿入すると、《MUSIC》フォルダーおよび《UTILITY》フォルダーの2つのフォルダーが作成される不具合を修正しました。
- “FILE TYPE” 項目を “2MIX” に、“OUTPUT GAIN” 項目を “CAM” に設定し録音すると、-30dBされた音声で録音される不具合を修正しました。
- 動作の安定性を向上しました。

ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのDR-70Dのファームウェアバージョンを確認します。

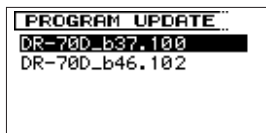
1. 本体の電源を入れてください。
2. MENUボタンを押して、“MENU”画面を表示します。
3. DATAダイヤルを回して“OTHERS”項目を選択（反転表示）し、DATAダイヤルを押して“OTHERS”画面を表示します。
4. DATAダイヤルを回して“INFORMATION”項目を選択（反転表示）し、DATAダイヤルを押します。
“INFORMATION”画面の“PROJECT (1/3)”ページを表示します。
5. DATAダイヤルを回して“SYSTEM (3/3)”ページを表示します。ここで表示される“System Ver.”（ファームウェアバージョン）を確認してください。
ここで表示される“System Ver.”が、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

ファームウェアアップデート手順

注意

- SDカードが入っていない状態では、アップデートモードに入れません。
- ファームウェアアップデートは、電池残量が十分にある状態もしくは、別売の専用ACアダプター（TASCAM PS-P515U）から電源が供給されている状態か、パソコンとのUSBバスパワー接続状態で駆動している状態で行ってください。
電池の残量が少ない状態では、アップデートは行えない仕様となっています。

1. TASCAMのウェブサイト（<http://tascam.jp/>）より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は解凍してください。
2. 本体の電源を入れて、付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。
3. ダウンロードしたファームウェアをDR-70D内にある《UTILITY》フォルダーにコピーします。
4. コピーが終わったら、パソコンから本機を正しい手順で切り離れた後、本体の電源を切ります。
5. MENUボタンと1/■ボタンを同時に押しながら本体の電源を入れます。本体がアップデートモードで起動し、画面にアップデート用ファイルが表示されます。

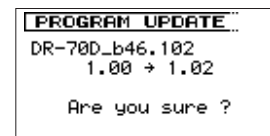


注意

- この画面が表示されない時は、一旦電源を切って、MENUボタンと1/■ボタンを同時に押しながら再度電源を入れてください。MENUボタンと1/■ボタンは、この画面が表示されるまでしっかり押し続けてください。
- Macから本機の《UTILITY》フォルダーにファームウェアをコピーした場合、ファームウェアのほかにファームウェアの名前の先頭に“_”がついたファイルが表示されることがあります。先頭に“_”のついていないファイルを選択してください。

メモ

- この画面には、本機の《UTILITY》フォルダー内にあるファームウェアアップデート用のファイルがリスト表示されます。上記の3.でコピーされたファームウェアも表示されます。アップデート用のファイルが無い場合は、“No Update File”と表示されます。
 - 画面は一例で、実際の表示とは異なります。
6. ファームウェアをDATAダイヤルを回して選択（反転表示）し、DATAダイヤルを押してください。以下の画面が表示されます。



左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

メモ

画面は表示例で、実際の表示とは異なります。

7. DATAダイヤルを押すと、アップデートを開始します。
8. アップデートが終了すると画面下に“Update Complete”と表示した後、自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
9. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して“System Ver.”が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。
以上で本機のアップデート作業は終了です。
10. USBでパソコンと接続して本機の《UTILITY》フォルダー内にあるファームウェアアップデート用ファイルを削除してください。